

—令和5年度—

年報 第5号

刈谷市歴史博物館
刈谷市郷土資料館

目次

I 歴史博物館事業	1
1 沿革・施設概要	
2 展示事業	
3 教育普及事業	
4 管理・運営	
II 郷土資料館事業	28
1 沿革・施設概要	
2 展示事業	
3 教育普及事業	
4 管理・運営	
III 収集保管事業	38
1 収蔵資料	
2 調査件数	
3 貸出・画像提供利用件数	
4 寄贈資料	
5 新規寄託資料	
6 購入資料	
7 修復資料	
8 複製製作資料	
IV 埋蔵文化財事業	42
1 埋蔵文化財取扱業務	
2 主な調査概要	
3 出土遺物等整理作業	
4 報告書等刊行物	
5 整理作業報告	
V 条例・規則	51
1 刈谷市歴史博物館条例	
2 刈谷市歴史博物館条例施行規則	
3 刈谷市郷土資料館条例	
4 刈谷市郷土資料館条例施行規則	

I 歴史博物館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

刈谷市は、長い歴史の中で培われた市の財産である資料の保存・継承・調査・研究を行うことを目的とし、それらの資料を活用することで、市民（利用者）が刈谷の歴史に親しみ学ぶことができる施設の設立をめざし、第6次総合計画から歴史博物館建設事業計画を開始した。

平成19年度には庁内で検討プロジェクトを発足し、平成22年度に基本計画を策定、平成23年度から外部の有識者を含めた検討委員会を開催し、建設計画が本格的に動き始めた。

その後、基本設計（平成26年度）、展示・建物実施設計及び用地測量、環境調査（平成27年度）を経て、平成28年度から建設工事に着手した。

平成30年5月31日に竣工し、平成31年3月24日に“刈谷の歴史に親しみ、見て、触れて、体験して学ぶことができる施設”として開館した。

(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 歴史ひろば（常設展示室）・お祭りひろば（祭り展示室）：無料
企画展示室：企画展ごとに異なる

イ 工事概要

設計監理 株式会社佐藤総合計画

建築 鴻池・角文特定建設工事共同企業体

竣工 平成30年5月31日

開館 平成31年3月24日

建設費 3,425,043千円

ウ 建物概要

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階建

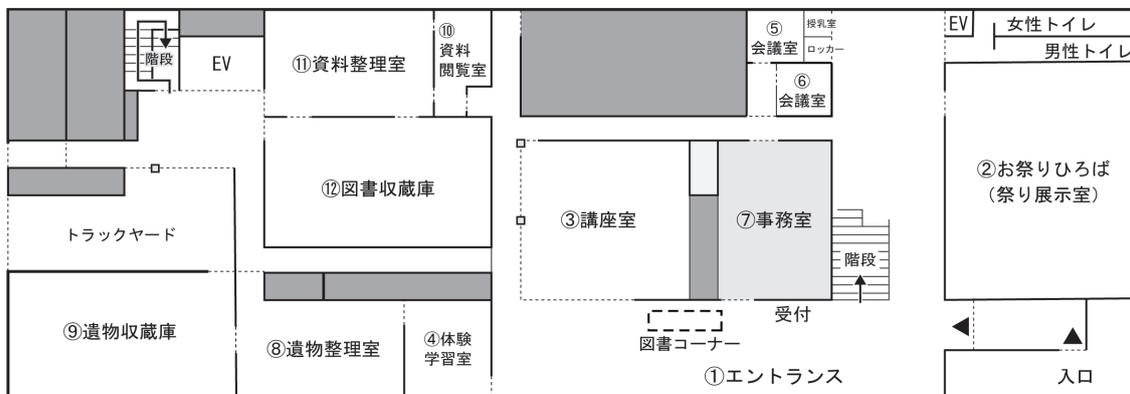
敷地面積 11,958.10 m²

建築面積 3,100.35 m²

延床面積 4,263.65 m²

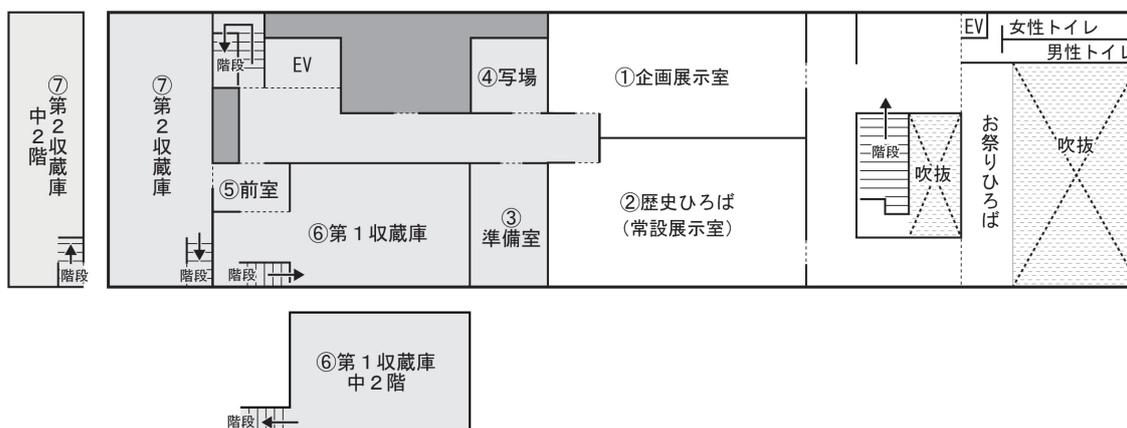
エ 諸室概要

1階



① エントランス	270 m ²	④ 体験学習室	56 m ²	⑦ 事務室	73 m ²	⑩ 資料閲覧室	33 m ²
② お祭りひろば (祭り展示室)	235 m ²	⑤ 第1会議室	14 m ²	⑧ 遺物整理室	113 m ²	⑪ 資料整理室	91 m ²
③ 講座室	138 m ²	⑥ 第2会議室	16 m ²	⑨ 遺物収蔵庫	186 m ²	⑫ 図書収蔵庫	143 m ²

2階



① 企画展示室	204 m ²	④ 写場	31 m ²	⑥ 第1収蔵庫	146 m ² (+中2階 110 m ²)
② 歴史ひろば (常設展示室)	277 m ²	⑤ 収蔵庫前室	28 m ²	⑦ 第2収蔵庫	157 m ² (+中2階 128 m ²)
③ 準備室	74 m ²				

2 展示事業

(1) 常設展示

ア 歴史ひろば

常設展示はテーマ展示とし、刈谷の特徴的な3つの時代として「刈谷の縄文時代」「刈谷藩と城下町」「刈谷発の近代化」を設定している。年に数回展示替えを行い、新出資料などを公開している。

展示替えにあわせて常設展ギャラリートークを行った。

開催日：4月2日 / 8月6日 / 11月4日 / 2月10日、24日（聴講延べ48人）

(ア) 刈谷の縄文時代～衣ヶ浦が育んだ縄文人の豊かな暮らし～ [縄文時代]

刈谷市は愛知県下でも縄文遺跡の多い地域のひとつであることから、様々な出土遺物を展示し、当時の人々の豊かな暮らしぶりを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 遊動から定住へ
- (b) 縄文人の食
- (c) 縄文人の装い
- (d) 人やモノの交流
- (e) 縄文の祈り



ジオラマ（芋川遺跡）

b 主な展示資料

- (a) 縄文土器（早期・前期・中期・後期・晩期 / 全て刈谷市内出土・当館蔵）
- (b) 盤状集骨墓（本刈谷貝塚出土・当館蔵）

(イ) 刈谷藩と城下町～初代刈谷藩主水野勝成と刈谷城下～ [戦国・江戸時代]

刈谷城の築城と歴代刈谷藩主による支配の様子、城下町・農村における庶民の暮らしや、幕末期における天誅組など、近世の刈谷の動きを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 水野氏の刈谷進出と於大
- (b) 刈谷城と歴代藩主
- (c) 城下と村の発展
- (d) 天誅組

b 主な展示資料

- (a) 松本奎堂肖像画（当館蔵）
- (b) 刈谷城ジオラマ（宝永～正徳期）[製作]



近世展示スペース

※タブレット端末をジオラマにかざすAR体験により、立体的に人物や背景を紹介している。

[専用のタブレット端末は無料貸出]

(ウ) 刈谷発の近代化～豊田佐吉・喜一郎が拓いたまちの発展～ [明治・大正・昭和時代]

ものづくりの文化を持つこの地の近代化がいかにして進んだか、自動織機試験工場誘致を軸に、刈谷町の人々が尽力した様子や近代の刈谷のまちの様子を紹介している。

また近代化に向けた教育の充実化も紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 近代化の基盤と工業都市刈谷の発展
- (b) 教育文化の充実

b 主な展示資料

- (a) 豊田自動織機G3型（当館蔵）
- (b) 刈谷駅ジオラマ [製作]
- (c) 刈谷ものがたり [映像] (約 20 分)

※刈谷が発展した経緯を物語仕立ての実写映像で上映。



近代展示スペース

(エ) その他

刈谷の歴史を楽しく学ぶことができるスペースを設けている。

a 「刈谷の偉人たち」

刈谷を代表する偉人達のオリジナルアニメを視聴できる。

b 「体験コーナー」

明治時代の双六を体験できる。

※縄文・近世・近代の衣装の着体験、土器の再現パズル・刈谷地図パズルは1階講座室に移設して実施。

イ お祭りひろば

刈谷の特徴的な3つの祭り（大名行列・山車祭、万燈祭、野田雨乞笠おどり）について、祭礼道具の展示をはじめ、臨場感あふれる過去の祭りの映像によって紹介している。

(ア) 主な内容

- a 大名行列・山車祭において実際に使用する山車2台及び「奴のねり道具」を展示。
- b 万燈祭で使用する大万燈の展示のほか、万燈の担ぎ体験が可能。
- c 野田雨乞笠おどり衣装及び道具を展示。



お祭りひろば（山車祭）



お祭りひろば（万燈祭）

(2) 企画展示

ア 北斎漫画 —驚異の眼・驚異の筆—

会 期	令和5年4月22日(土)～6月4日(日)(38日間)
監 修	浦上満(浦上蒼穹堂代表)
企画協力	山形美術館、株式会社アートワン
会 場	企画展示室
観 覧 料	一般600円、中学生以下・障害者無料 パスポート1,200円
入場者数	6,917人
出品点数	218点
印刷物	B1・B2・B3ポスター、A4チラシ、出品目録(A4) 展示図録(1冊2,000円)



【概要】

江戸文化を代表する浮世絵師・葛飾北斎(1760～1849)による傑作として「北斎漫画」がある。「北斎漫画」とは、北斎がありとあらゆるものを描いた絵手本であり、北斎没後まで刊行が続いたベストセラーである。

本展では、世界一の質と量を誇る「浦上コレクション」より、摺りが早く保存状態の良い、厳選した約200点を展覧した。

【主な展示資料】

・『北斎漫画』初編～十五編

【関連行事】

(ア) 講演会

演題 「世界を驚かせた北斎と『北斎漫画』」

日時 4月22日(土) 14時～15時30分 [講座室] (聴講81人)

講師 浦上満氏(本展監修者)

(イ) 講座

演題 「北斎の画業と『北斎漫画』」

日時 5月21日(日) 14時～15時30分 [講座室] (聴講38人)

講師 永井優香子(当館学芸員)

(ウ) 展示説明会

日時 5月7日(日) 14時～15時30分 [講座室] (聴講34人)

担当 永井優香子(当館学芸員)

(エ) イベント

a 『北斎漫画』でおさかなつりゲームづくり

日時 4月29日(土・祝) / 5月27日(土) 各日14時～15時30分 [講座室] (参加者延べ12人)

講師 永井優香子(当館学芸員)

b 『『北斎漫画』 スタンプでオリジナルポストカードづくり』

日時 5月4日（木・祝）～6日（土） 各日10時～11時／14時～15時 [講座室]（参加者延べ51人）

講師 永井優香子、長澤慎二（当館学芸員）

c 「自分だけの『北斎漫画』 缶マグネットづくり」

日時 5月13日（土）／6月3日（土） 各日10時～11時／13時～14時／15時～16時 [講座室]（参加者延べ43人）

講師 永井優香子、長澤慎二（当館学芸員）

d 「高浜市やきものの里かわら美術館・図書館連携クイズラリー」

日時 会期中

全問正解者にオリジナル缶バッジ（配付数：198個）を進呈。

協力 高浜市やきものの里かわら美術館・図書館



講演会 講師：浦上満氏（本展監修者）



イベント 『『北斎漫画』でおさかなつりゲームづくり』

イ 井ヶ谷古窯展 —いにしへの刈谷のものづくり—

会 期	令和5年7月22日（土）～9月10日（日）（開催日数44日間）
会 場	企画展示室
観 覧 料	無料
入場者数	3,566人
出品点数	約200点
印 刷 物	B1・B2・B3ポスター A4チラシ 解説パンフレット（A4・8頁・無料）



【概要】

刈谷市の北部に位置し、8世紀後半～13世紀末にかけて須恵器や灰釉陶器が生産された井ヶ谷古窯跡群について、愛知県陶磁美術館所蔵資料や近年調査・整理した新出資料を展示し、刈谷のものづくりの歴史の一端の紹介を行った。

【主な展示資料】

- ・伊勢山中学校遺跡出土遺物（名古屋市教育委員会蔵）
- ・IG-78号窯出土資料（愛知県陶磁美術館蔵）
- ・松根第3号窯出土資料（当館蔵）

【関連行事】

（ア）講演会

演題 「ものづくり王国・愛知の幕開けと井ヶ谷古窯跡群」

日時 7月22日（土）14時～15時30分 [講座室]（聴講29人）

講師 大西遼氏（愛知県陶磁美術館学芸員）

（イ）イベント

a 出張！歴史博物館 カラフルな勾玉づくり

日時 8月5日（土）10時～15時 [ハイウェイオアシス オアシス館2階]（参加者97人）

b 愛知教育大学連携イベント「発見！！歴史探検隊—博物館からの挑戦状—」

日時 8月12日（土）10時～12時、14時～16時 [講座室ほか]（参加者36人）

c 夏休み特別イベント「石器づくり体験」

日時 8月20日（日）10時～12時、14時～16時 [トラックヤード]（参加者11人）

講師 平井義敏氏（みよし市立歴史民俗資料館学芸員）、野村啓輔（当館学芸員）

d 松根第3号窯市指定文化財記念「ギャラリートークとバスツアー」

日時 9月2日(土) 10時～12時30分 [企画展示室ほか] (参加者18人)

講師 鵜飼堅証 (当館学芸員)

e ナイトミュージアム

日時 7月28日(金) 17時～20時

(ウ) ギャラリートーク

日時 7月28日(金) 18時～18時30分 [企画展示室] (参加者計16人)

担当 当館学芸員



愛知教育大学連携イベント



ギャラリートークとバスツアー



ギャラリートーク

ウ 姫たちの想い ～家康を支えた水野家の女性たち

会 期	令和5年10月14日（土）～11月26日（日）（38日間）
会 場	企画展示室
観 覧 料	一般800円、中学生以下・障害者無料
入場者数	3,502人
出品点数	46件（愛知県指定1件、福岡県指定1件、 新城市指定1件、阿久比町指定2件、 刈谷市指定3件10点）
印 刷 物	B1・B2・B3ポスター、A4チラシ、出品目録（A4） 図録（A4変型・108頁・1,500円）

【概要】

大河ドラマ「どうする家康」で注目された徳川家康の母於大を中心に、家康の伯母で三河真宗寺院を束ねた妙春尼の功績や、家康養女として加藤清正に嫁ぎ両家を繋いだかな姫（水野勝成妹）などの資料を展示し、戦国女性である水野家出身の女性たちの活躍や波乱に満ちた生涯を紹介した。

【主な展示資料】

- ・[愛知県指定] 絹本著色伝通院画像（楞嚴寺蔵）
- ・[福岡県指定] 黒田家譜（大野城心のふるさと館蔵）
- ・[新城市指定] 東照大権現像（鳳来山東照宮蔵）
- ・[阿久比町指定] 重箱、香合（洞雲院蔵）
- ・[刈谷市指定] 絹本著色華陽院画像、伝通院調度品（楞嚴寺蔵）
- ・伝通院坐像（知恩院蔵）
- ・伝通院夜着（善導寺蔵）
- ・教如書状 妙春尼宛（上宮寺蔵）

【関連行事】

（ア）講演会 1

演題 「家康の父・松平広忠とその後」

日時 10月28日（土）14時～15時30分 [講座室]（聴講79人）

講師 柴裕之氏（東洋大学非常勤講師【どうする家康 時代考証担当】）

（イ）講演会 2

演題 「家康を支えた女性たち」

日時 11月11日（土）14時～15時30分 [講座室]（聴講98人）

講師 福田千鶴氏（九州大学基幹教育院教授）

（ウ）展示説明会

日時 10月15日（土）14時～15時30分 [講座室]（聴講20人）

講師 山下智也（当館学芸員）



(エ) イベント

a 出世大名家康くん・おだいちゃん・かつなりくん大集合！

日時 11月3日（金・祝）〔エントランス他〕（来館者数 476 人）

内容 ゆるキャラと写真撮影会

刈谷城盛上げ隊 演舞（午前／午後）

おはなし会（午前／午後：参加約 20 人）講師：河村智美（当館指導主事）

浜松市・東浦町・刈谷市 PR ブース設置

キッチンカー出店

当日限定オリジナル缶マグネットを販売。（販売数：35 個）

b 特別ひめ茶会

日時 11月4日（土）5日（日）10時30分～12時、12時30分～15時各日 8 席〔講座室〕
（参加者延べ 307 人）

協力 刈谷茶好会

c 手まりづくり体験

日時 11月12日（日）10時～11時30分〔講座室〕（参加者 9 人）

講師 水野節子（当館学芸員）

d 姫クイズラリー

日時 会期中〔エントランス・企画展示室〕

全問正解者にオリジナル缶バッジ（配布数：172 個）、また希望者に“おだいぬり絵”
（配布数：94 枚）を進呈。

(オ) ギャラリートーク

日時 10月26日（木）、11月4日（土）、11月14日（火）11時～11時30分
〔企画展示室〕（参加者延べ 85 人）

担当 当館学芸員



講演会 1「家康の父・松平広忠とその後」柴裕之氏



特別ひめ茶会

3 教育普及事業

(1) 講演会・講座等

ア 講演会 (企画展関連講演会) 会場：講座室

開催日	演題	講師	人数
4月22日	「世界を驚かせた北斎と『北斎漫画』」	浦上満氏 (浦上蒼穹堂代表)	81
5月21日	「北斎の画業と『北斎漫画』」	永井優香子 (当館学芸員)	38
7月22日	「ものづくり王国・愛知の幕開けと井ヶ谷古窯跡群」	大西遼氏 (愛知県陶磁美術館学芸員)	29
10月28日	「家康の父・松平広忠とその後」	柴裕之氏 (東洋大学非常勤講師)	79
11月11日	「家康を支えた女性たち」	福田千鶴氏 (九州大学基幹教育院教授)	98

イ 展示説明会 (企画展関連) 会場：講座室

開催日	演題	講師 (当館学芸員)	人数
5月7日	企画展「北斎漫画」	永井優香子	34
10月15日	企画展「姫たちの想い」	山下智也	20

ウ 出前講座

開催日	団体名	講師 (当館学芸員)	人数
6月16日	一ツ木老人クラブ五月会	山下智也	33
6月23日	小垣江町郷土の歴史研究会	山下智也	延べ
7月28日			34
9月22日	公民館連絡協議会	山下智也	48
7月18日			
8月9日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	山下智也	26
11月15日	傳兵衛クラブ刈谷	水野節子	27
12月17日	東境福祉委員会	山下智也	62
1月20日	文化工房かりや	井筒康人	10
1月10日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	鶴飼堅証・長澤慎二	26
3月7日	愛知県立刈谷高等学校	井筒康人	70

エ 古文書解読講座 (中級編 連続講座) (受講者数 31人)

開講日	内容	講師 (当館学芸員)
1月13日	第1回 江戸時代の版本を読む	長澤慎二
1月27日	第2回 古文書の言い回しに慣れる	長澤慎二
2月10日	第3回 明治時代の古文書を読む	長澤慎二
2月24日	第4回 江戸時代の古文書を読む①	山下智也
3月9日	第5回 江戸時代の古文書を読む②	山下智也

オ 歴博ゼミナール

開催日	演題	講師	人数
8月11日	「アジア太平洋戦争期の刈谷 —石川文中の日記を手がかりに—」	広中一成氏（愛知学院大学文学部歴史学科准教授） 長谷川怜氏（皇學館大学文学部国史学科准教授）	46

カ 天誅組160年記念事業

開講日	内容	講師	人数
記念講演会			
9月16日	「学問的交流から見る松本奎堂の思想」	前田勉氏（愛知教育大学名誉教授）	42
連続講座			
12月2日	「天誅組と刈谷からの参加者」 「文久三年中央政局と薩摩藩—八月十八日政変を中心に—」	山田孝氏（刈谷市文化財保護審議会 会長） 町田明広氏（神田外語大学教授）	78 71
12月10日	「長州藩家臣にとつての『八月十八日の政変』」	重田麻紀氏（慶應義塾大学文学部古文書室研究員・萩市須佐歴史民俗資料館特別学芸員）	63
12月16日	「攘夷運動を見聞した人々—八月十八日の政変前後の京都民衆と情報—」	吉岡拓氏（明治学院大学准教授）	51

(2) 博学連携

ア 市内学校見学受け入れ

(ア) 市内小学校社会科（児童数計 10人、引率教員計 7人、合計 17人）

見学日	学校名	学年	人数	内容
9月26日	刈谷市南部 すこやか教室	市内小中学生	10	見学：常設展 体験：勾玉づくり
10月18日	住吉小学校 特別支援学級	市内小学生	7	見学：常設展 体験：はにわストラップづくり

(イ) 市内中学1年生（生徒数計 1,341人、引率教員計 70人、合計 1,411人）

見学日	学校名	生徒数	内容
5月9日～12日 (4日間)	朝日中学校	219	見学：企画展「北斎漫画—驚異の眼 驚異の筆—」 常設展、埋蔵文化財遺物整理室 講義：「博物館の役割と刈谷の歴史について知ろう（講座室）」
5月16日～18日 (3日間)	刈谷東中学校	195	
5月23日～26日 (4日間)	刈谷南中学校	251	
5月30日～6月1日 (3日間)	富士松中学校	164	
6月6日～9日 (4日間)	依佐美中学校	237	
6月28日～7月7日 (6日間)	雁が音中学校	275	

(ウ) 市内その他

見学日	学校名	人数	備考
5月17日	愛知県立刈谷高等学校	13	常設展、企画展
6月23日	愛知県立刈谷高等学校	13	講座室、常設展

イ 市外見学学習実施状況について

見学日	学校名	学年	人数	内容
10月25日	桜花学園大学	3	8	常設展

ウ 職場体験受け入れ状況について

(ア) 市内中学校 2 年生職場体験学習 (参加生徒数計 9 人)

期間	学校名	人数	業務内容 (下記参照 /1・2 は該当なし)						
			(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
10 月 18 ～ 20 日 (3 日間)	富士松中学校	3	○	○		○		○	○
11 月 30 日、12 月 1 日 (2 日間)	刈谷南中学校	1	○	○	○	○	○	○	○
1 月 23 ～ 25 日 (3 日間)	依佐美中学校	2	○	○		○		○	○
1 月 30 ～ 31 日、2 月 1 日 (3 日間)	雁が音中学校	3	○	○	○	○		○	○

(イ) 大学生インターンシップ (参加学生数計 4 人)

期間	学校名	人数	業務内容 (下記参照 /4 は該当なし)							
			(1)	(2)	(3)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
8 月 23、29 日	愛知淑徳大学	1			○		○		○	○
9 月 26、27 日、 10 月 5 ～ 7 日 (5 日間)	愛知教育大学	2	○	○	○	○	○	○	○	○
2 月 17 日	三重大学	1			○		○		○	○

* 参照：業務内容

【博物館業務】	【埋蔵文化財業務】
(1) 受付	(6) 遺物整理 (土器洗浄、接合、拓本)
(2) 展示室監視	【その他】
(3) 見学学習補助 (資料館体験等)	(7) 調査・発信
(4) イベント補助 (簡単工作)	(8) 収蔵庫見学
(5) 文化財保護活動 (文書、収蔵品清掃など)	(9) 館内清掃

エ 教員見学

見学日	学校名	人数	内容
4 月 28 日 (夜間)	刈谷市内社会科教員	46	見学：企画展「北斎漫画」のギャラリートークと指導主事による講義
7 月 25 日 (夜間)	刈谷市内社会科教員	32	見学：企画展「井ヶ谷古窯展」のギャラリートークと指導主事による講義
8 月 18 日	刈谷市内初任者研修	36	見学：常設展、企画展
10 月 19 日 (夜間)	刈谷市内社会科教員	26	見学：企画展「姫たちの想い」のギャラリートークと指導主事による講義

オ 教育支援

(ア) 夏休み子ども歴史相談

開催日	人数	内容
7月26日	2	歴史をテーマとする夏休みの自由研究などでの調べ方、まとめ方を指導 主事および学芸員が紹介
8月8日	2	

(イ) アウトリーチプログラム（市内6年生）

開催日	学校名	人数	内容
6月22日	富士松北小学校	62	「刈谷の縄文時代の生活について」
11月1日	小高原小学校	106	「戦時中の刈谷の国民生活について」
1月20日	小垣江小学校	106	
2月2日	富士松南小学校	132	

カ 博物館実習

期間	学校名	人数	内容
8月16日～22日	愛知大学	1	施設見学（歴史博物館、郷土資料館） 埋蔵文化財行政について 刈谷の歴史（講義） 資料取扱・梱包 写真撮影 遺物整理 イベントの準備・運営補助 ディスカッション
	愛知学院大学	1	
	中部大学	4	
	八州学園大学	1	

(3) 参加体験講座

ア 歴史体験講座

月に一度、歴史に関する体験講座を開講した。(外部委託)

場 所 体験学習室 又は 講座室

開催日	時間	講座名	参加料	参加者数
5月28日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	香袋を作ろう (お香入門)	2,000円	35
6月23日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	線香を作ろう (お香入門2)	2,000円	28
7月23日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	有松・鳴海絞り体験	ハンカチ 800円 手ぬぐい 1,100円	23
8月23日	第1回 10時～10時45分 第2回 11時～11時45分 第3回 13時～13時45分 第4回 14時～14時45分	オリジナル勾玉づくり	500円	37
9月22日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	はじめての水墨画体験	500円	20
10月25日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	香木体験	2,000円	36
11月22日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	クラフトバンドリースしめ縄づくり	1,000円	17
12月24日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	有松・鳴海絞り体験	ハンカチ 1,500円 手ぬぐい 1,800円	18
1月28日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	組みひもストラップづくり	1,000円	20
2月25日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	手織り体験	2,000円	11
延べ参加人数				245



「オリジナル勾玉づくり」



「組みひもストラップづくり」

イ 簡単工作

手軽に体験できる工作を土日祝日に開催した。あいちウィーク期間中（11月21日～26日）は平日も開催。

メニューは3ヶ月ごとに更新し、再来館を促すためポイントカードを配布した。（配布枚数920枚）

場 所 体験学習室

時 間 9時～17時

開催期間	講座名	参加料	参加者数
4月1日～6月25日	はにわストラップ	200円	466
	折り紙「お城」	無料	245
4月15日～5月5日	紙コップこいのぼり	100円	50
7月1、2日	七夕飾り	300円	34
7月1日～9月24日	オリジナルうちわ	200円	180
	折り紙「はにわ」	無料	236
7月8日～8月20日	風鈴	500円	245
10月1日～12月24日	まが玉	300円	272
	折り紙「おひめさま」	無料	200
10月14日～11月26日	かつなりくんワッペン	100円	101
1月6日～3月31日	万華鏡	300円	293
	折り紙「辰」	無料	238
2月3日～3月3日	ひなかざり	200円	58
延べ参加人数			2,618

ウ 子ども歴史体験講座

対象：小学4年生～中学3年生

開催日	内容	場所	参加料	参加者数
6月18日	バックヤードツアーと板状土偶づくり	講座室、遺物整理室、遺物収蔵庫	100円	16
7月28日	企画展のギャラリートークと拓本ランプづくり	講座室、企画展示室	800円	31
11月19日	企画展のギャラリートークとマーブリング扇子づくり	講座室、企画展示室	300円	13

エ シアター

(ア) 講座室上映

刈谷ゆかりの人物や事柄、企画展に関する映像を上映した。

期間	タイトル
～7月1日	甦る刈谷城
7月2日～11月26日	刈谷偉人伝「於大」
11月28日～12月28日	刈谷偉人伝「天誅組」
1月4日～	ビデオ広報かりや No97 「ようこそ！ふるさとの歴史へ～刈谷市歴史博物館オープン！～」

(4) その他イベント

ア ダンボールかぶとづくり体験

親子でダンボールカブトを作成。

日 時 4月30日(日)

参加者 22人

イ 甲冑レプリカ試着体験

甲冑レプリカを着用しながら敷地内散策、記念撮影。

日 時 ①5月3日(水)、②10月22日(日)

参加者 ①44人、②39人

ウ 「国際博物館の日」記念イベント

国際博物館の日を記念し、オリジナルシャープペンを進呈。

期 間 5月16日(火)～21日(土)

エ 刈谷城盛上げ隊定期出演

刈谷城盛上げ隊によるクイズやゲームを開催。

出演回数 9回

オ なりきり体験でフォトマグネット

時代衣装を着て撮影し缶マグネットを作成。

日 時 2月12日(月・祝)

参加者 7組17人

参加費 1個500円

カ 開館 5 周年企画展ヒストリー

これまでに開催した企画展の紹介。

期 間 3月19日(火)～4月7日(日)



キ 開館 5 周年記念イベント

開館 5 周年を記念したイベントの開催。

日 時 3月24日(日)

(ア) ジャズコンサート

① 13時30分～14時 ② 15時～15時30分

出演者 長沼発、小濱安浩、平手裕紀、倉田大輔、
ジェイ・トーマス

(イ) とに～ずによるコマ&けん玉パフォーマンスショー

10時～10時30分

(ウ) 山車囃子

11時40分～12時

(エ) 刈谷城盛上げ隊・かつなりくん出演

11時～11時30分



ジャズコンサート



コマ & けん玉パフォーマンスショー



山車囃子



刈谷城盛上げ隊・かつなりくん出演

4 管理・運営

(1) 組織 (令和5年4月1日現在)



(2) 職員

館長 田代英徳
館長代理 新田温子
指導主事 河村智美
事務職員 川瀬由佳
三輪祐希

学芸員 鵜飼堅証 [考古]
長澤慎二 [歴史]
河野あすか [考古]
永井優香子 [美術]
井筒康人 [歴史]
山下智也 [歴史]
水野節子 [歴史]
野村啓輔 [考古]

(3) 令和5年度決算

ア 歳出

項目	決算額（円）	摘要
社会教育総務費	9,302,785	市史資料整理費等
文化財保護費	25,871,892	埋蔵文化財調査、文化財保存事業補助金、発掘調査報告書作成等
歴史博物館費	100,641,935	企画展開催、施設管理、教育普及等

イ 歳入

項目		決算額（円）	摘要
使用料及び手数料	歴史博物館使用料	1,010	行政財産目的外使用料
財産収入	土地建物貸付収入	135,368	自動販売機設置
諸収入	歴史博物館事業収入	4,498,300	簡単工作参加料、入場料
	雑入	3,941,164	冊子等頒布収入、講座受講料等

(4) 刈谷市歴史博物館協議会

ア 歴史博物館協議会委員（敬称略、順不同、令和5年4月1日現在）

会 長 西宮秀紀（愛知教育大学名誉教授）
委 員 堀江登志実（岡崎市美術博物館元副館長）
山本智子（愛知学院大学非常勤講師）
山田孝（刈谷市文化財保護審議会会長）
真島聖子（愛知教育大学准教授）
田中仁（富士松南小学校校長）
石橋保尚（刈谷東中学校教諭）
緒方昭文（刈谷市小中学校 PTA 連絡協議会副会長）
鈴木三千子（刈谷市女性の会連絡協議会副会長）
成田年秀（トヨタ産業技術記念館元副館長）

イ 開催状況

	開催日	議題	場所
第1回	5月24日	(1) 令和4年度の状況について (2) 令和5年度の予定について (3) 「刈谷市歴史博物館基本運営方針」の見直しについて	歴史博物館 1階講座室
第2回	3月8日	(1) 令和5年度の状況について (2) 令和6年度の予定について (3) 「刈谷市歴史博物館基本運営方針」について	歴史博物館 1階講座室

(5) 刈谷市文化財保護審議会

ア 文化財保護審議会委員（敬称略、順不同、令和5年4月1日現在）

会 長 山田孝（元小学校校長）
委 員 鈴木達夫（元高等学校副校長）
渡部貫道（元高等学校教員・楞嚴寺住職）
松原啓治（元中学校校長）
真島聖子（愛知教育大学准教授）
川崎みどり（日本考古学協会会員）

イ 開催状況

(ア) 会議

	開催日	議題	場所
第1回	4月25日	(1) 令和5年度文化財保護審議会開催計画について (2) 令和5年度文化財保護関係事業計画について (3) 県内研修の開催について	歴史博物館 1階講座室
第2回	7月27日	(1) 市文化財の新規指定について (2) 令和5年度文化財防火デー防火訓練について	歴史博物館 1階講座室
第3回	10月26日	(1) 市文化財の新規指定について (2) 市文化財の指定解除について	歴史博物館 1階講座室
第4回	1月25日	(1) 市指定文化財について (2) 県内研修振り返り (3) 文化財防火デー振り返り	社会教育センター 301 研修室
第5回	3月6日	(1) 市指定文化財について (2) 令和5年度文化財保護審議会開催状況について (3) 令和5年度文化財保護関係事業実施状況について	歴史博物館 1階講座室

(イ) 研修等

開催日	実施事業	場所
11月2日	県内研修	安城市歴史博物館 本證寺 岡崎城 どうする家康岡崎大河ドラマ館 岡崎市美術博物館
1月25日	文化財防火訓練	崇福寺（高松町） 対象文化財 木造伽羅香木阿弥陀如来立像（県指定・彫刻）、 木造阿弥陀如来坐像（市指定・彫刻）

【参考】

刈谷市内の指定・登録文化財件数（令和6年3月31日現在）

種別		指定別			計
		国	県	市	
有形文化財	建造物	0	0	1	1
	絵画	0	3	9	12
	彫刻	0	2	8	10
	工芸品	0	0	8	8
	書跡	0	3	8	11
	典籍	0	0	1	1
	古文書	0	0	10	10
	考古資料	0	1	11	12
民俗文化財	有形	0	0	6	6
	無形	0	1	3	4
記念物	史跡	0	1	13	14
	天然記念物	1	0	2	3
合計		1	11	80	92
登録文化財	建造物	4	0	0	4

(6) 利用状況

ア 入館者数・入場者数

	開館日数	入館者数	各展示室 入場者数			
			常設展示室	祭り展示室	企画展示室	(開催日数)
4月	26日	4,755	2,640	2,629	1,318	(8日)
5月	26日	6,795	4,362	3,477	5,465	(26日)
6月	26日	2,788	1,936	1,397	1,028	(4日)
7月	26日	2,754	1,943	1,600	842	(8日)
8月	27日	2,875	2,031	1,499	2,048	(27日)
9月	26日	1,898	1,276	947	676	(9日)
10月	26日	3,523	1,992	1,378	1,908	(15日)
11月	26日	4,695	2,284	1,712	2,777	(23日)
12月	24日	2,820	960	729	—	—
1月	24日	2,192	1,040	777	—	—
2月	25日	1,623	1,185	914	—	—
3月	26日	2,906	1,690	1,674	—	—
合計	308日	39,624	23,339	18,733	16,062	(120日)

イ 企画展入場者数

企画展名	期間	開催日数	入場者数
北斎漫画—驚異の眼・驚異の筆—	4月22日～6月4日	38日	6,917
井ヶ谷古窯展 —いにしへの刈谷ものづくり—	7月22日～9月10日	44日	3,566
姫たちの想い ～家康を支えた水野家の女性たち～	10月14日～11月26日	38日	3,502

ウ 資料閲覧室利用状況

	入室者数	閲覧者数	閲覧資料件数		入室者数	閲覧者数	閲覧資料件数
4月	85	14	41	10月	70	15	59
5月	121	5	10	11月	104	12	241
6月	56	16	61	12月	37	10	47
7月	61	15	50	1月	45	10	283
8月	85	21	36	2月	66	12	176
9月	62	10	39	3月	106	24	68
				合計	898	164	1,111

エ 視察・見学利用 (中止除く 37 件 延べ 1,635 人)

来館日	団体名	人数
4月1・2日	名古屋鉄道株式会社	1,000
4月4日	角文株式会社	11
4月12日	伊豆の国市企画課・文化財課	3
4月14日	土岐市美濃陶磁歴史館	7
4月28日	刈谷市教育研究会	60
5月6日	愛知ウォーキング城巡りクラブ	38
5月16日	郷土史研究 24 期会	8
5月17日	身体障害者デイサービスセンターたんぽぽ	10
5月17日	愛知県立刈谷高等学校	13
5月25日	身体障害者デイサービスセンターたんぽぽ	9
5月28日	ガールスカウト愛知県 103 団	9
6月3日	中部大学シニア大学ゼミ	8
6月17日	タッチ南風	13
6月23日	愛知県立刈谷高等学校	13
7月7日	みつば会	11
7月25日	刈谷市教育研究会	35
8月2日	刈谷市教育研究会	11
8月3日	東海大学人文学部人文学科	10
8月18日	刈谷市教育委員会	36
8月26日	西三河南西部障害者就業・生活支援センターぐるぐる	11
9月10日	刈谷市国際交流協会	25
9月24日	愛知ウォーキング城巡りクラブ	40
9月26日	刈谷南部すこやか教室	10
10月14日	刈谷市総合文化センター	19
10月18日	住吉小学校特別支援学級	7
10月19日	刈谷市教育研究会	27

来館日	団体名	人数
10月20日	熊老壮会	17
10月25日	桜花学園大学	8
10月26日	亀岡市博物館建設検討委員会	9
11月2日	心のおしゃれ教室	7
11月15日	市PTA連家庭教育部	40
11月16日	刈谷市国際交流協会	12
11月17日	東海北陸都市教育長協議会役員	18
11月21日	あいちの魅力発見ツアー	28
11月23日	関東教諭勉強会ツアー	6
1月28日	自由民主党岸和田支部	40
2月6日	(公財)暮らしの学校	6

(7) 広報・出版物・販売物

ア 博物館事業の啓発・広報

(ア) 公式ホームページ

(イ) 公式 X (旧 Twitter)

(ウ) 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行する広報紙「市民だより」に企画展や関連するイベント情報のほか、歴史体験講座の募集要項等を随時掲載。また、毎月1日号に収蔵品の紹介などのコラム「歴史散歩」やイベント情報などを定期発信する「博物館かわら版」を連載。

イ 刊行物

(ア) 機関誌

a 歴史博物館ニュース (無料)

企画展の案内や展示資料に関する小論等を掲載。令和5年度は3回発行した。

b 年報 (A4・56頁・無料)

第4号 (令和4年度) 令和5年10月1日発行

博物館の概要・組織、その年度の予算・実施事業・活動結果などを掲載。

c 研究紀要 (A4・86頁・600円)

第4号 令和5年度 令和6年3月31日発行

刈谷の歴史に関わる調査研究や、博物館の活動成果を掲載。

d かわら版 (A4・2頁・無料)

イベント周知のためのチラシを作成し、市内小学校に配布。令和5年度は3回発行した。

(イ) 図録・解説パンフレット

a 有料 図録

- ・「北斎漫画—驚異の眼・驚異の筆—」
令和5年4月22日発行（A6・112頁・2,000円）
- ・「姫たちの想い～家康を支えた水野家の女性たち～」
令和5年10月14日発行（A4変型・108頁・1,500円）

b 無料 解説パンフレット

- ・「井ヶ谷古窯展—いにしへの刈谷のものづくり—」
令和5年7月22日発行（A4・8頁・無料）

(ウ) 報告書

- ・「刈谷市指定文化財「鉄錆地塗紺糸絨塗込仏胴具足・尉頭形兜」修復・調査報告書」
令和6年3月31日発行（A4・64頁・1,500円）
- ・「宮東第1号貝塚埋蔵文化財調査報告書（平成10～28年度調査）」
令和6年3月31日発行（A4・135頁・1,500円）
- ・「刈谷城跡確認調査報告書—亀城公園再整備事業に伴う埋蔵文化財調査—」
令和6年3月31日発行（A4・199頁・2,000円）

ウ 販売物

(ア) 書籍

タイトル	価格 (円)
刈谷市史 全9巻	
第1巻 本文編 (原始・古代・中世)	1,800
第2巻 本文編 (近世)	1,800
第3巻 本文編 (近代)	1,800
第4巻 本文編 (現代)	1,800
第5巻 資料編 (自然・考古)	1,800
第6巻 資料編 (近世)	1,800
第7巻 資料編 (近代)	1,800
年表	1,800
別巻	1,800
刈谷市史 索引	600
研究紀要 第一号	500
研究紀要 第二号	500
研究紀要 第三号	500
研究紀要 第四号	600
刈谷城築城 480 年記念展図録	800
開館記念企画展「初代刈谷藩主 水野勝成展」図録	800
企画展「徳川家康の遺産～徳川美術館所蔵品で綴る～」パンフレット	300
企画展「豊臣秀次 - 刈谷に新時代をもたらした関白殿下 -」図録	1,000
企画展「伊勢物語とかきつばた」図録	1,500
企画展「深溝松平家展一家忠・忠利・忠房と刈谷一」図録	1,200
企画展「北斎漫画一驚異の眼・驚異の筆一」図録	2,000
企画展「姫たちの想い～家康を支えた水野家の女性たち～」図録	1,500
築地貝塚遺物概報	800
中条遺跡発掘調査報告書 1 (平成 9 年度調査)	1,700
中条遺跡発掘調査報告書 2 (平成 10 年度調査)	2,500
中条遺跡発掘調査報告書 3 (平成 11 年度調査)	2,500
中条遺跡発掘調査報告書 4 (平成 12 年度調査)	2,500
愛知県指定史跡 本刈谷貝塚確認調査報告書	2,000
中手山貝塚発掘調査報告書	1,500
井ヶ谷古窯跡群分布調査報告書	1,000
刈谷市指定文化財「鉄鍔地塗紺糸緘塗込仏胴具足・尉頭形兜」修復・調査報告書	1,500
宮東第 1 号貝塚埋蔵文化財調査報告書 (平成 10 ～ 28 年度調査)	1,500
刈谷城跡確認調査報告書—亀城公園再整備事業に伴う埋蔵文化財調査—	2,000

(イ) DVD

タイトル	価格 (円)
『刈谷偉人伝』(全6巻)	
その1 幕末をかけぬけた刈谷の志士たち～維新の魁 天誅組～	各 1,000
その2 初代刈谷藩主 水野勝成物語～鬼日向と呼ばれたお殿さま～	
その3 フェライトの父 加藤与五郎～ふるさと刈谷を愛しつづけた日本のエジソン～	
その4 森銃三と森三郎兄弟～ふるさと刈谷で育まれた固い絆～	
その5 刈谷に夢をかけた豊田佐吉と喜一郎～親子で紡いだモノづくりの心～	
その6 徳川家康の生母・於大～知恵と愛情で戦国の世を生き抜いた～	
『甦る刈谷城』～復元 CG 刈谷城と城下町～	1,000

(ウ) オリジナルグッズ

博物館オリジナルグッズ(特別御城印、企画展関連商品等)を製作・販売。

エ その他

(ア) 無料配布物(パンフレット等)

- a 歴史の小径
(小垣江・重原・野田)(東海道・鎌倉街道周辺)(井ヶ谷)(城下町)
(高津波・小山・一ツ木・築地・恩田)(城下町周辺)(刈谷城・天誅組)
- b 森銃三と森三郎兄弟(解説)
- c 水野勝成(解説)
- d 刈谷城現況対照図・正徳期頃の城郭位置図
- e 刈谷市郷土資料館(施設案内)

Ⅱ 郷土資料館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

亀城尋常高等小学校の本館として昭和3年に竣工した。愛知県技師を経て刈谷で建築事務所を営んだ大中肇が設計した。鉄筋コンクリート造葺瓦葺2階建てで、小屋組や床などは木造の混構造となっている。

昭和55年5月1日に郷土資料館として開館し、平成11年には刈谷市第一号の国の登録有形文化財（建造物）となった。平成22年に耐震改修工事を行い、翌年4月29日のリニューアルに際して昭和30年代の一般家庭の部屋や教室の再現展示を始めた。



(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市城町1丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 無料

指定等 国登録有形文化財（建造物）平成11年2月17日告示

イ 建物概要

構造 鉄筋コンクリート造瓦葺 一部木造 地上2階建

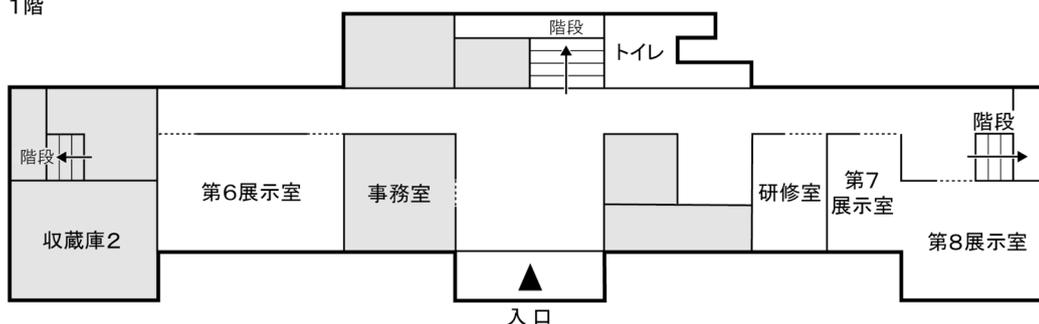
敷地面積 2,477 m²

建築面積 780 m²

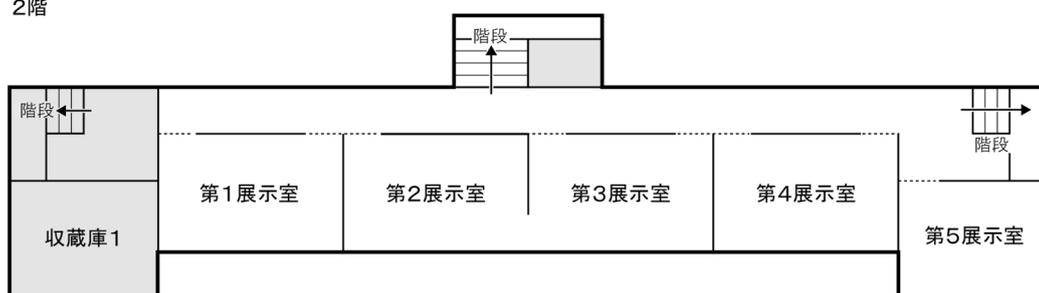
延床面積 1,461 m²

ウ 諸室概要

1階



2階



2 展示事業

(1) 常設展示

ア 第1展示室

「教育の部屋」として、郷土資料館の前身である亀城小学校を中心とした刈谷の近代教育について展示している。

イ 第2展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（秋）」をテーマに、主に収穫に使われた農具と土地利用の変化の様子を展示している。

ウ 第3展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（春）」をテーマに、田植えや土づくり、灌漑に使われた道具と用水から見た土地利用の変化を展示している。

エ 第4展示室

「公共施設・交通・道具の変遷」をテーマに、道具の移り変わりや刈谷市域の変容の様子を展示している。

オ 第5展示室

「はた織り」体験の部屋として、土曜・日曜・祝日にはた織り体験が可能。

カ 第 6 展示室

「昔の教室」をテーマに、昭和 30 年代の教室の様子をモチーフに再現し、教科書や給食用具などを展示している。

キ 第 7、8 展示室

「昭和 30 年代の家庭と遊び」をテーマに、昭和のおもちゃを紹介するとともに、昭和 30 年代の一般家庭の様子を再現して展示している。

(2) 特別展示

ア 五月人形展示

会 期 4 月 1 日 (木) ～ 5 月 31 日 (日) 52 日間
会 場 第 8 展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 1,186 人
出 品 点 数 8 点

イ 亀城国民学校の子どもたち (亀城小学校創立 150 周年記念)

会 期 7 月 22 日 (土) ～ 9 月 10 日 (日) 44 日間
会 場 第 8 展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 1,193 人
出 品 点 数 10 点

ウ 亀城小学校の今昔 (亀城小学校創立 150 周年記念)

会 期 10 月 28 日 (土) ～ 12 月 17 日 (日) 43 日間
会 場 第 8 展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 1,564 人
出 品 点 数 15 点
展 示 解 説 11 月 3 日 3 人

エ お正月飾り展示

会 期 12月23日(土)～令和6年1月14日(日) 15日間
会 場 第8展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 291人
出 品 点 数 5点

オ ひな祭り展示

会 期 2月3日(土)～3月24日(日) 43日間
会 場 第8展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 2,009人
出 品 点 数 20点

カ 亀城小学校創立150周年記念パネル展示

会 期 7月22日(土)～3月3日(日) 189日間
会 場 2階廊下及び第8展示室
観 覧 料 無料
入 場 者 数 6,391人
※協力 刈谷市立亀城小学校



「亀城国民学校の子どもたち」展示



亀城小学校創立150周年記念パネル展示

3 教育普及事業

(1) 市内小学3年生郷土資料館見学 (児童数計 1,434 人、引率教員計 81 人、合計 1,515 人)

開催日	学校名	人数	内容
11月14、15、17日 (3日間)	富士松北小学校	73	見学：第2、3、4展示室 講義：「郷土資料館の紹介」、「土地利用の工夫」、「道具のうつりかわり」
11月21、22日 (2日間)	平成小学校	74	
11月28、29日 (2日間)	小垣江東小学校	44	
11月30日、12月1日 (2日間)	小垣江小学校	101	
12月5～8日 (4日間)	富士松南小学校	130	
12月12～15日 (4日間)	東刈谷小学校	118	
1月16、17日 (2日間)	小高原小学校	83	
1月18、19日 (2日間)	日高小学校	90	
1月23、24日 (2日間)	衣浦小学校	92	
1月25、26日 (2日間)	富士松東小学校	74	
1月30日～2月1日 (3日間)	かりがね小学校	144	
2月6～9日 (4日間)	朝日小学校	116	
2月14～16日 (3日間)	亀城小学校	119	
2月20～21日 (2日間)	住吉小学校	144	
2月27日～3月1日 (4日間)	双葉小学校	113	

(2) 郷土資料館見学事前説明会

夏休み期間中に、小学3年生の学級担任を対象に事前説明会を開催しました。

開催日	参加者	内容
8月22日	13	見学当日の行程及び単元全体の進め方の提案等
8月23日	21	

(3) 体験イベント

月に1～2回、土曜日に昔の生活に関連する工作や遊びのイベントを実施した。

場 所 第6展示室ほか

開催日	時間	イベント名	参加者数
4月8日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	大人のための歴史散歩①	16
4月22日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹ぼっくりを作ろう①	14
4月29日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう①	53
5月13日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の紙鉄砲を作ろう①	14
5月20日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう②	39
6月10日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	万華鏡を作ろう①	21
6月17日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹ぼっくりを作ろう②	22
7月1日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	七夕飾りを作ろう	24
7月15日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の水鉄砲を作ろう①	25
7月22日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の水鉄砲を作ろう②	15
8月5日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹灯籠を作ろう	10
8月6日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	夏まつり	260
8月19日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の紙鉄砲を作ろう②	18
9月9日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	マジックバルーン作り	18
9月23日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹のけん玉を作ろう	25
10月14日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう③	21
10月21日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	大人のための歴史散歩②	6
11月11日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	万華鏡を作ろう②	18
11月12日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～14時	あいちのたてもの博覧会 特別公開	6

開催日	時間	イベント名	参加者数
11月18日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ゴム鉄砲を作ろう①	14
12月16日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう①	25
12月17日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう②	36
12月23日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう③	21
1月6日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ダイヤ凧を作ろう①	26
1月13日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ダイヤ凧を作ろう②	20
1月21日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験①	24
2月17日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験②	23
2月18日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験③	21
3月3日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験④	21
3月16日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	大人のための歴史散歩③	10
延べ参加者数			866



体験イベント「昔の生活体験」



「夏まつり」

(4) はた織り体験

おさの会に委託し、下記のはた織り体験事業を実施した。

ア はた織り体験

毎週土曜日、日曜日及び祝日にはた織り体験を行った。

時 間 10時～11時30分 / 13時～15時

場 所 第5展示室

参加費 小サイズ 100円 / 大サイズ 200円

参加者 延べ488人

イ はた織り体験講座

^{たて}経糸を準備するところからはじめ、裂き織りでテーブルセンターを織った。

日 時 7月11日(火)～14日(金) 9時～12時

場 所 第5展示室

参加費 600円

受講者 10人

ウ 親子はた織り教室

子どもと保護者で裂き織りのテーブルセンターを織った。

日 時 7月27日(木)・28日(金)・29日(土)・30日(日)

午前の部 9時30分～11時30分

午後の部 13時30分～15時30分

場 所 第5展示室

参加費 200円

受講者 99人(50組)



「親子はた織り教室」



「はた織り体験講座」

4 管理・運営

(1) 組織 (令和5年4月1日現在)

市民活動部文化観光課内

刈谷市郷土資料館

館長(歴史博物館長兼務) 1名 — 館長代理 1名 —

— 指導主事(歴史博物館兼務) 1名

— 学芸員(歴史博物館兼務) 1名

— 会計年度任用職員 3名

(2) 職員

館長 田代英徳

館長代理 神谷素直

指導主事 河村智美

学芸員 井筒康人 [歴史]

(3) 令和5年度決算

ア 歳出

項目	決算額(円)	摘要
郷土資料館費	27,073,350	施設管理等

イ 歳入

項目	決算額(円)	摘要
諸収入 雑入	88,300	冊子等頒布収入、講座受講料

(4) 利用状況

ア 入館者数

	開館日数	入館者数	入館者 年代別内訳				
			大人	高校生	中学生	小学生	園児
4月	26日	593	470	2	7	60	54
5月	26日	593	511	1	1	44	36
6月	26日	437	360	0	1	44	32
7月	26日	577	415	8	6	106	42
8月	27日	806	557	5	16	127	101
9月	26日	474	396	0	3	34	41
10月	26日	597	533	2	0	19	43
11月	26日	869	494	1	0	278	96
12月	24日	764	369	1	1	354	39
1月	24日	924	363	0	7	496	58
2月	25日	1,449	783	5	7	606	48
3月	26日	775	580	1	8	117	69
合計	308日	8,858	5,831	26	57	2,285	659

イ 視察・見学利用 (24件 延べ490人)

来館日	団体名	人数
4月4日	角文株式会社	11
4月14日	土岐市美濃陶磁歴史館	7
5月6日	愛知ウォーキング城巡りクラブ	41
5月11日	29期ウォーキングクラブ	10
5月12日	社会福祉法人 よつ葉の会	10
5月31日	小規模多機能ホーム「いつものところ」	8
6月3日	中部大学シニアゼミ	8
6月15日	豊明市民生児童委員協議会	28
6月25日	とんと沙羅居	6
6月29日	NPO 法人なごみ「グループホームじぶんち」	4
7月6日	放課後デイサービスはぐ	11
7月28日	デイサービスおいでん4丁目	10
7月29日	ラポール豊明	6
8月18日	刈谷市教育委員会	36
9月22日	知多市南医療生協東部支部	7
9月24日	愛知ウォーキング城巡りクラブ	42
10月22日	日系の会	9
10月25日	松籟俳句会	12
10月25日	ナチュラルハウス	19
11月9日	刈谷市公民館連絡協議会	14
11月11日	西部市民館お宝探しウォーキング	94
3月7日	保育園 DacCo	18
3月17日	野外活動研究会	13
3月31日	伝兵衛クラブかりや	13

(5) 広報

ア 郷土資料館ホームページ

展示やイベントの周知および利用案内、交通アクセス等の情報を掲載。

イ 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行している広報紙にイベントを周知し参加者を募集した。

Ⅲ 収集保管事業

1 収蔵資料

(令和6年3月31日現在)

歴史資料	古文書	考古資料
8,820 件	66,045 件	1,459 箱 (コンテナ箱数)

2 調査件数

個人や団体などから依頼を受け、資料調査を行った。

下記リストのほかに個人宅に赴き調査を行った。(10件)

調査日	調査場所	調査資料
12月27日	見性寺	駕籠
3月8日	刈谷市消防団第3分団	第3分団の纏、半纏等

3 貸出・画像提供利用件数

(1) 資料貸出状況

貸出日	貸出先	貸出目的(展覧会名・会期)	資料名
10月18日	豊川市桜ヶ丘ミュージアム	10月28日～12月3日 特別展「神殿狛犬の魅力」	祖母神社 陶製狛犬 (市指定有形文化財 寄託品)
11月8日	安城市歴史博物館	11月18日～1月14日 企画展「家康と三河の城」	刈谷城出土遺物 (軒丸瓦3点、軒平瓦1点) 『三河考古』30掲載資料
1月11日	あいち朝日遺跡ミュージアム	1月20日～3月10日 企画展「あいちの発掘調査2023」	寺山古窯出土品4点、 寺山下古窯出土品3点
3月15日	刈谷市中央図書館	3月23日～5月26日 「刈谷図書館と村上文庫展」	刈谷図書館碑拓本、賞状、 賞状

(2) 資料画像提供状況

貸出日	貸出先	貸出目的	資料名（記載のないものは当館蔵）
4月7日	個人	書籍掲載	大坂在番御小屋の記
4月8日	個人	書籍掲載	本刈谷貝塚出土古人骨、 芋川遺跡出土人骨
4月20日	NHK 静岡放送局	テレビ番組放映	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
4月20日	個人	書籍掲載	封書（森銑三・三郎関係資料）
5月25日	個人	書籍掲載	夜雨亭記草（浜田篤二家文書）
6月9日	テレコムスタッフ株式会社	テレビ番組放映	土井利勝画像（刈谷頌和会蔵）
7月26日	株式会社キャッチネットワ ーク	テレビ番組放映	石川文中の日記
8月10日	個人	書籍掲載	濱田家文書、松尾芭蕉木造（像） （個人蔵）
9月15日	株式会社中部経済新聞社	書籍掲載	鈴木孝平家文書
9月2日	個人	書籍等掲載	濱田籙斎書幅
9月22日	元刈谷歴史研究会	書籍掲載	本刈谷貝塚調査写真
10月3日	個人	書籍掲載	鈴木孝平家文書（仕入帳、大福帳）
10月3日	個人	書籍掲載	写真（森三郎の兄次郎）
11月4日	個人	Web 掲載	櫓時計
11月21日	株式会社 TBS スパークル	テレビ番組放映	加藤清正宛豊臣秀吉朱印状
12月5日	東浦町観光協会	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
12月15日	株式会社 THE QUIZ TEAM	デジタル利用	刈谷城復元 CG
12月26日	個人	書籍掲載	刈谷町鳥瞰図
3月7日	戎光祥出版株式会社	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
3月14日	株式会社現代書館	書籍掲載	板倉重宗公画像（松雲院蔵）

4 寄贈資料

寄贈者	分類	資料名	件数
個人	考古資料	芋川遺跡等出土遺物、写真、図面等	一式
個人	歴史資料	看板	2
個人	考古資料	井ヶ谷古窯、高根古窯出土遺物	一式
個人	歴史資料	於大の方 ネクタイピンほか	2
個人	歴史資料	愛知教育大学統合記念の手付瓶	1
個人	歴史資料	茶碗（伝土井利徳作）ほか	3
個人	歴史資料	澤梅谷筆「花籠に文鳥」ほか	7
個人	歴史資料	短刀ほか	4
個人	歴史資料	短冊「御鷹狩」水野忠正筆 ほか	4
個人	歴史資料	マッチ箱	34
個人	歴史資料	可睡斎関係資料、百万遍関係資料	2
個人	歴史資料	稲徳の酒樽	1
個人	考古資料	芋川遺跡等出土遺物	一式
個人	古文書	鈴木文三郎家文書	672
個人	古文書	田畑明細絵図帳	1

5 新規寄託資料

資料名	数量	内容
「生駒甚兵衛関係資料」	10	
「太田家旧土蔵資料」	6	追加の寄託資料（計 66 件）

6 購入資料

分類	資料名	件数	備考
歴史資料	「徳川二十将図」	1点	
歴史資料	「東海道細見大絵図」	1点	
歴史資料	「其姿紫の写絵」	1点	
歴史資料	「秋夜双鷺図」	1点	

7 修復資料

資料名	数量	備考
肴町の山車	1 輛	市指定文化財
澤梅谷筆 花籠に文鳥	1 点	

8 複製製作資料

資料名	数量	備考
松本奎堂肖像画	1 点	
宍戸弥四郎肖像画	1 点	

IV 埋蔵文化財事業

1 埋蔵文化財取扱業務

事業地が包蔵地に該当するかを事業者が博物館窓口やFAXで事前確認する窓口照会は544件、該当地や近接地における埋蔵文化財の所在の現地確認とその取扱いについて事業者が市へ文書で求める有無照会は37件あり、近接地18件が試掘調査（うち1件は踏査）、該当地21件が確認調査（前年度受理分4件を含む）の対応となった。

また、文化財保護法に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地内で土木工事等を行う際に事業者が提出する発掘届（第93条）・発掘通知（同94条）の受理及び県への進達は39件あり、1件が発掘調査（次年度へ継続）、30件が工事立会（前年度受理分6件を含む）、4件が慎重工事の対応となった。

文化財保護法第99条に基づく発掘調査の報告は17件で、すべて確認調査に伴うものであった。

- (1) 窓口での有無照会（FAX含む） 件数：544件
- (2) 文書による有無紹介 件数：37件
- (3) 試掘調査 件数：18件

調査日	近接遺跡名	事業内容	備考
4月11日	刈谷城跡	個人住宅建設	
5月17日	向畑貝塚	戸建賃貸住宅建設	
5月26日	南蔵遺跡	共同住宅建設	
6月13日	今岡貝塚	不動産調査	
6月13日	絵下城	分譲住宅建設	
6月20日	紫雲寺東遺跡	個人住宅建設	現地踏査
6月23日	士族屋敷跡	個人住宅建設	
9月8日	小垣江地内城	個人住宅建設	
9月20日	緒川町貝塚	個人住宅建設	
10月5日	本刈谷貝塚	宅地造成	
10月11日	絵下城	個人住宅建設	
10月27日	泉田市場屋敷遺跡	個人住宅建設	
10月27日	泉田市場屋敷遺跡	個人住宅建設	
11月9日	築地貝塚	集合住宅建設	
11月21日	泉田市場屋敷遺跡	個人住宅建設	
12月27日	前屋敷第2号貝塚	個人住宅建設	
2月24日	絵下城	不動産調査	
3月19日	本刈谷貝塚	個人住宅建設	

(4) 確認調査 件数：21 件（次年度へ継続を除く）

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
4月4日	刈谷城跡	個人住宅建設	前年度受理分
4月4日	絵下城	個人住宅建設	前年度受理分
4月11日	芋川遺跡	個人住宅建設	前年度受理分
4月13日・14日	寺屋敷東貝塚・寺屋敷西貝塚	宅地造成	
4月20日	半崎貝塚	個人住宅建設	
5月26日	向畑貝塚	分譲住宅建設	前年度受理分
6月9日	五月折戸貝塚	個人住宅建設	
6月9日	五月折戸貝塚	個人住宅建設	
6月14日	泉田市場屋敷遺跡	個人住宅建設	
7月7日	上カス貝塚	駐車場整備	
7月25日	半城土古城	個人住宅建設	
9月1日	半城土古城	個人住宅建設	
9月13日	八ッ崎東貝塚	個人住宅建設	
9月21日	築地貝塚	戸建賃貸住宅建設	
10月18日	小垣江新庄城	個人住宅建設	
1月26日	小垣江須賀城	個人住宅建設	
1月26日	刈谷城跡	個人住宅建設	
1月31日	堂前遺跡	個人住宅建設	
2月13日・14日	堂前遺跡	宅地造成	
2月15日・16日	大西貝塚	分譲住宅建設	
2月28日	八王子神社貝塚	倉庫建設	
	刈谷城跡	個人住宅建設	R6へ継続

(5) 発掘調査 件数：1 件

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
	大西貝塚	分譲住宅建設	R6へ継続

(6) 工事立会 件数：30 件（次年度へ継続を除く）

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
4月28日	西田貝塚	住宅解体工事	前年度受理分
5月10日・11日・16日	芋川遺跡	ごみステーション設置	前年度受理分
5月11日	絵下城	個人住宅建設	前年度受理分
5月22日	寺屋敷東貝塚・寺屋敷西貝塚	電柱撤去	前年度受理分
6月6日・7月1日	向畑貝塚	分譲住宅建設	前年度受理分

立会日	該当遺跡名	事業内容	備考
6月14日・15日・23日・28日、7月5日、8月19日・29日、9月13日・29日、10月4日	寺屋敷東貝塚・寺屋敷西貝塚	宅地造成	前年度受理分
6月23日・30日	刈谷城跡	案内看板設置	
7月10日・11日	半崎貝塚	個人住宅建設	
7月13日	五月折戸貝塚	個人住宅建設	
7月14日	小垣江地内城	ガス管理設	
7月27日	絵下城	分譲住宅建設	
8月1日・2日・17日	寺屋敷東貝塚・寺屋敷西貝塚	ガス管理設	
8月2日・9月5日	刈谷城跡	鑿井工事	
8月17日	芋川遺跡	宅地造成	
9月7日・24日	刈谷城跡	排水管改修工事	
9月18日	向畑貝塚	個人住宅建設	
9月20日・21日・30日	野田城	史跡整備	
9月25日	寺屋敷東貝塚・寺屋敷西貝塚	電柱新設	
10月2日	五月折戸貝塚	ガス管理設	
10月6日	半城土古城	個人住宅建設	
10月18日・21日	堂前遺跡	ガス管理設	
10月31日、1月30日	八ッ崎東貝塚	個人住宅建設	
11月2日・4日	築地貝塚	戸建賃貸住宅建設	
11月20日	刈谷城跡	水道管修繕工事	
12月8日、1月15日	小垣江新庄城	個人住宅建設	
12月21日	前屋敷第1号貝塚	電柱支線新設	
12月23日	堂前遺跡	工場解体工事	
1月16日	佐太屋敷貝塚	社員寮建設	
2月6日	刈谷城跡	個人住宅建設	
3月5日	刈谷城跡	電気引込柱設置	
	大西貝塚	分譲住宅建設	R6へ継続
	刈谷城跡	個人住宅建設	R6へ継続
	堂前遺跡	個人住宅建設	R6へ継続
	堂前遺跡	宅地開発	R6へ継続
	八王子神社貝塚	倉庫建設	R6へ継続
	刈谷城跡	住宅解体工事	R6へ継続

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
	寺屋敷西貝塚	分譲住宅建設	R6へ継続

(7) 慎重工事 件数：4件

遺跡名	事業内容
泉田市場屋敷遺跡	個人住宅建設
小垣江地内城	個人住宅建設
上カス貝塚	宅地造成（ブロック積み）
小垣江地内城	分譲住宅建設

2 主な調査概要

(1) 寺屋敷東貝塚・寺屋敷西貝塚確認調査（令和5年4月13日～14日）

宅地造成に伴う確認調査。対象地は寺屋敷東貝塚の西部から寺屋敷西貝塚の東部にかかる範囲で、逢妻川左岸の台地端部（標高8.0～8.5m）に立地する。

対象地に18か所の試掘坑を設定して調査した結果、縄文時代や古代、中世のものと思われる土坑やピット等の遺構を確認した。

遺構や遺物包含層からは縄文土器や石器、獣骨、貝のほか、古代の土師器や中世の陶器が出土した。



R5年度寺屋敷東貝塚・寺屋敷西貝塚確認調査

(2) 大西貝塚確認調査（令和6年2月15日～16日）

分譲住宅建設に伴う確認調査。対象地は大西貝塚の中央部に位置し、遺跡の北を西流する発杭川に面した洪積台地の端部（標高7.0～7.5m）に立地する。

対象地に9か所の試掘坑を設定して調査した結果、対象地北側の試掘坑で中世～近世と思われる堆積土を確認した。

西側の試掘坑では南北方向に延びる溝状遺構を検出し、覆土から中世の陶器が出土した。



R5年度大西貝塚確認調査

3 出土遺物等整理作業

宮東第1号貝塚（平成10～30年度調査分）の整理作業を実施した。

刈谷城跡（平成21～令和2年度調査分）の整理作業を実施した。

井ヶ谷古窯出土資料（愛教大寄贈資料）の整理作業を実施した。

収蔵品管理用データの作成を行った（継続中）。

4 報告書等刊行物

「宮東第1号貝塚埋蔵文化財調査報告書（平成10～28年度調査）」

「刈谷城跡確認調査報告書—亀城公園再整備事業に伴う埋蔵文化財調査—」

5 整理作業報告

(1) 愛知教育大学寄贈 井ヶ谷古窯跡群出土資料の概要

愛知教育大学の建設工事に先立ち、昭和42～43年にかけて同大学が予定地内に所在する窯跡の発掘調査を実施した。出土資料は同大学が保管していたが、令和4年度に刈谷市に寄贈された（一部は愛知教育大学附属図書館内にある大学史資料室で展示中）。

資料には、寺山第1号窯、寺山下古窯、灰山古窯、松根古窯、松根第2号窯、松根第3号窯、洲原第7号窯、洲原第8号窯と窯名不明分が存在する。

昭和45年に同大学が発掘調査報告書を刊行し、平成元年には大学所蔵考古資料を追加掲載した増補版を刊行しているが、今回の整理作業の結果、当該寄贈資料には、これらの報告書に掲載された全資料を含む訳ではない（一部の資料が欠落している）ことが判明した。なお、欠落した資料の所在については明らかになっていない。

(2) 整理作業の経過

令和4年度・・・資料の洗浄と注記

令和5年度・・・夏季企画展「井ヶ谷古窯展」のための資料選出、
収蔵・保管のための分類・収納

(3) 資料の内訳

整理後における窯毎の収納箱数および内訳は下表の通りである。

箱番号	窯名	略記号	種別	器種	備考
1	寺山第1号窯 (25箱)	TY1	灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	「井ヶ谷古窯展」展示資料
2			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	「井ヶ谷古窯展」展示資料
3			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿・窯道具	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
4			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
5			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
6			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
7			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿・窯道具	窯内、窯内煙出下、窯表採、窯1、焼成室床面、表面採、中央線、第1トレンチ、出土トレンチ不明、窯内粘土、廃土中、炭化物、F-5灰層
8			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	窯内
9			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	C-5～8・10・11
10			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	C・D-9、D区トレンチ、D-5～7
11			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	D-8～11、D-10特、E-6・7、E-5灰層
12			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	E-8～11、F-3～5・7・8
13			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	F-9～11、G-6～8・10・11
14			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	出土トレンチ不明
15			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	出土トレンチ不明
16			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	出土トレンチ不明
17			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	出土トレンチ不明
18			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	出土トレンチ不明
19			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	愛教大大学史資料室展示資料
20			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	愛教大大学史資料室展示資料
21			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	愛教大大学史資料室展示資料
22			—	—	窯体片
23			—	—	窯体片
24			—	—	窯体片
25			—	—	窯体片

箱番号	窯名	略記号	種別	器種	備考
26	寺山下古窯 (8箱)	TYS	灰釉陶器	長頸瓶・椀	「井ヶ谷古窯展」展示資料
27			灰釉陶器	長頸瓶	「井ヶ谷古窯展」展示資料
28			灰釉陶器	長頸瓶・皿	「井ヶ谷古窯展」展示資料
29			灰釉陶器	長頸瓶	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
30			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	Tr2 灰層、Tr2 東灰層、Tr2B 灰層、Tr 灰層中
31			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿・炭化物	Tr2、Tr2 表層、Tr2A、Tr2B、Tr2 ~ 5 間
32			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	Tr5、Tr 西灰層、Tr5A 中央南北、Tr6 南方出土、出土 Tr 不明、袋記載なし、小破片
33			灰釉陶器	窯道具	愛教大大学史資料室展示資料
34	灰山古窯 (8箱)	HY	須恵器	蓋・杯・長頸瓶	1 ~ 20 (注記台帳番号)
35			須恵器	蓋・杯・長頸瓶	21 ~ 44 (注記台帳番号)
36			須恵器	蓋・杯・長頸瓶	45 ~ 57 (注記台帳番号)
37			須恵器	蓋・杯・長頸瓶	58 ~ 75 (注記台帳番号)
38			須恵器	蓋・杯・長頸瓶	76 ~ 90 (注記台帳番号)
39			須恵器	蓋・杯・長頸瓶	91 ~ 110 (注記台帳番号)
40			須恵器	蓋・杯・長頸瓶	111 ~ 119 (注記台帳番号)
41			須恵器	蓋・杯・長頸瓶	121 (注記台帳番号)
42	松根第1号窯 (1箱)	MN1	須恵器	甕・長頸瓶	
43	松根第2号窯 (5箱)	MN2	灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	「井ヶ谷古窯展」展示資料
44			灰釉陶器	長頸瓶	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
45			灰釉陶器	長頸瓶	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
46			灰釉陶器	長頸瓶	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
47			灰釉陶器	長頸瓶・椀・皿	
48	松根第3号窯 (1箱)	MN3	山茶碗	碗・小皿	愛教大大学史資料室展示資料
49	洲原第7号窯 (1箱)	SH7	須恵器	甕・長頸瓶・蓋・杯	「井ヶ谷古窯展」展示資料
50	洲原第8号窯 (83箱)	SH8	須恵器	長頸瓶・双耳瓶・円面硯・窯道具	「井ヶ谷古窯展」展示資料
51			須恵器	長頸瓶・杯・蓋	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
52			須恵器	蓋・杯・椀	「井ヶ谷古窯展」ピックアップ資料
53			須恵器	蓋・杯・椀	焼成室・切り取りくず・出土トレンチ不明
54			須恵器	長頸瓶・鉢・切り取りくず	26-2t、26-5t、26-7t、26-7t 灰、26- 前庭
55			須恵器	甕・長頸瓶・蓋・盤	26 窯内
56			須恵器	甕・長頸瓶・横瓶・蓋・杯・椀	26- 灰
57			須恵器	甕・長頸瓶・双耳瓶・蓋・杯・鉢	「井ヶ谷古窯展」展示資料
58			須恵器	甕・長頸瓶・鉢	26-8t、26-9t、26-10、26-11t、26-12t
59			須恵器	蓋	
60			須恵器	蓋	
61			須恵器	蓋	
62			須恵器	杯	
63			須恵器	椀・杯	
64			須恵器	椀	
65			須恵器	椀・杯	
66			須恵器	盤	

箱番号	窯名	略記号	種別	器種	備考
67	洲原第8号窯	SH8	須恵器	鉢・壺	
68			須恵器	壺・瓶・窯道具・不明	
69			須恵器	長頸瓶	
70			須恵器	長頸瓶	
71			須恵器	長頸瓶	
72			須恵器		
73			須恵器	長頸瓶	
74			須恵器	長頸瓶	
75			須恵器	長頸瓶	
76			須恵器	長頸瓶	
77			須恵器	長頸瓶	
78			須恵器	長頸瓶	
79			須恵器	長頸瓶	
80			須恵器	長頸瓶	
81			須恵器	長頸瓶	
82			須恵器	長頸瓶	
83			須恵器	長頸瓶	
84			須恵器	長頸瓶	
85			須恵器	長頸瓶	
86			須恵器	長頸瓶	
87			須恵器	長頸瓶	
88			須恵器	長頸瓶	
89			須恵器	長頸瓶	
90			須恵器	甕	
91			須恵器	甕	
92			須恵器	甕	
93			須恵器	甕	
94			須恵器	甕	
95			須恵器	甕	
96			須恵器	甕	
97			須恵器	甕	
98			須恵器	甕	
99			須恵器	甕	
100			須恵器	甕	
101			須恵器	甕	
102			須恵器	甕	
103			須恵器	甕	
104			須恵器	甕	
105			須恵器	甕	
106			須恵器	甕	
107			須恵器	甕	
108			須恵器	甕	
109			須恵器	甕	
110			須恵器	甕	
111			須恵器	甕	
112			須恵器	甕	

箱番号	窯名	略記号	種別	器種	備考
113	洲原第8号窯	SH8	須恵器	甕	
114			須恵器	甕	
115			須恵器	甕	
116			須恵器	甕	
117			須恵器	甕	
118			須恵器	甕	
119			須恵器	甕	
120			須恵器	甕	
121			須恵器	甕	
122			須恵器	甕	
123			須恵器	甕	
124			須恵器	甕	
125			須恵器	甕・短頸瓶・有台杯	愛教大大学史資料室展示資料
126			須恵器	不明	窯体片付着
127			須恵器	不明	窯体片付着
128			須恵器	不明	窯体片付着
129			須恵器	不明	窯体片付着
130			—	—	窯体片
131			—	—	窯体片 (分炎柱部分か)
132			—	—	窯体片
133	窯名不明 (2箱)		須恵器・ 灰釉陶器	長頸瓶・皿・椀・杯・鉢	
134			須恵器・ 灰釉陶器	長頸瓶・蓋・杯・椀	
合計	134箱				

(4) 主な資料



寺山第1号窯出土資料



寺山下古窯出土資料



松根第2号窯出土資料

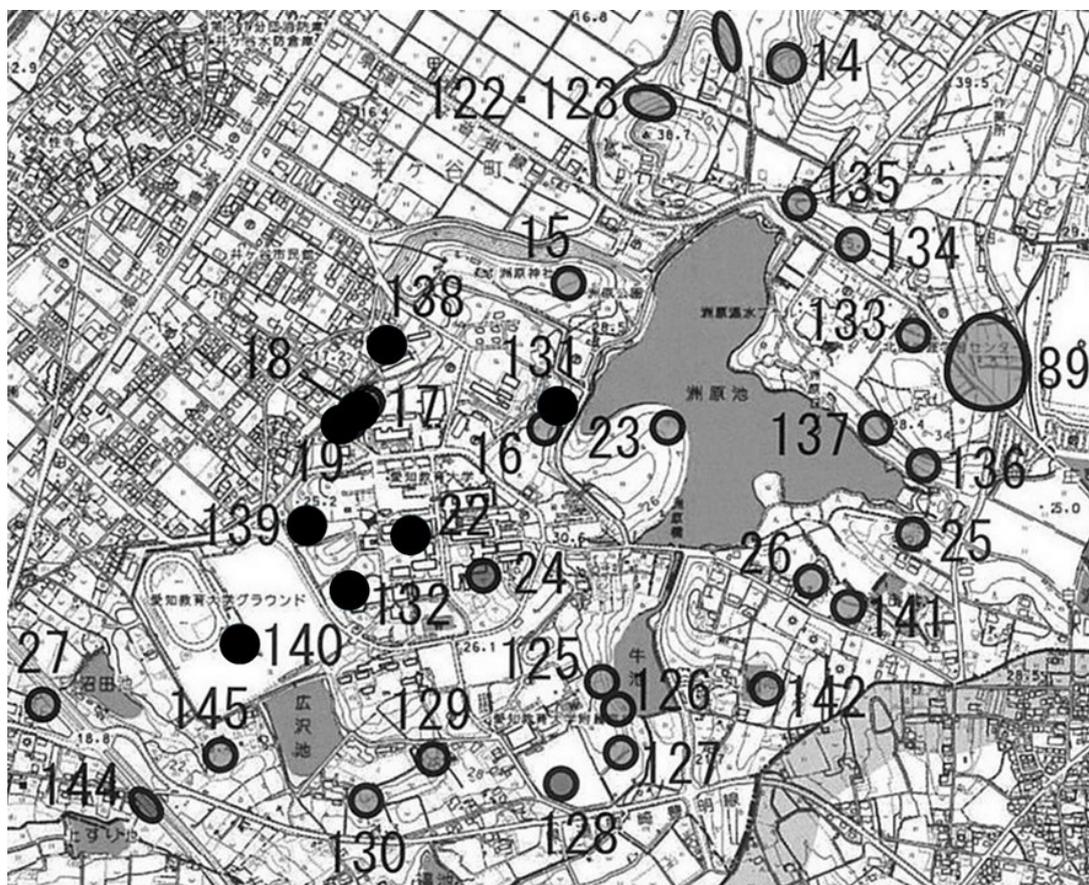


洲原第8号窯出土資料



愛知教育大学 大学史資料室 展示資料

(5) 対象となる窯跡の場所



図中番号	窯名
22	寺山第1号窯
139	寺山下古窯
140	灰山古窯
138	松根第1号窯
19	松根第2号窯
18	松根第3号窯
131	洲原第7号窯
132	洲原第8号窯

V 条例・規則

1 刈谷市歴史博物館条例

平成 30 年 3 月 28 日条例第 13 号

改正 平成 30 年 6 月 29 日条例第 21 号

令和 5 年 3 月 28 日条例第 10 号

(趣旨)

第1条 この条例は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の2の規定に基づき、博物館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館を設置する。

2 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

(1) 名称 刈谷市歴史博物館

(2) 位置 刈谷市逢妻町4丁目 25 番地1

(事業)

第3条 刈谷市歴史博物館は、次に掲げる事業を行う。

(1) 歴史、考古、民俗、美術工芸等に関する資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。

(2) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。

(3) 博物館資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。

(4) 博物館資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。

(5) その他刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

(1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。

(2) 建物又は附属物を害するおそれがあると認めたとき。

(3) 管理上支障があると認めたとき。

(4) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は過失により施設、設備又は博物館資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(博物館協議会)

第6条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、刈谷市歴史博物館に刈谷市歴史博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員 10 人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

(1) 学校教育及び社会教育の関係者

(2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者

(3) 学識経験を有する者

(4) その他教育委員会が必要と認める者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

(委任)

第7条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成 31 年3月 24 日から施行する。ただし、第6条及び第7条並びに次項の規定は、平成 30 年 10 月1日から施行する。

(刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部改正)

2 刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例（昭和 32 年条例第1号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項中第 49 号を第 50 号とし、第 48 号の次に次の1号を加える。

(49) 歴史博物館協議会委員 日額 6,400 円

第4条第2項ただし書中「第2条第1項第 49 号」を「第2条第1項第 50 号」に改める。

附 則（平成 30 年6月 29 日条例第 21 号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成 30 年7月1日から施行する。

附 則

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

2 刈谷市歴史博物館条例施行規則

平成 30 年 3 月 28 日教育委員会規則第 3 号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市歴史博物館条例（平成 30 年条例第 13 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市歴史博物館（以下「博物館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日
- (3) 1月1日、1月3日及び12月29日から12月31日まで
- (4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

(観覧料)

第4条 博物館の特別展示の観覧料の額は、その都度教育委員会が定めた額とする。

2 既納の観覧料は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、その全部又は一部を返還することができる。

- (1) 災害その他観覧しようとする者の責めに帰すことのできない事由により観覧できないとき。
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が特別の理由があると認めるとき。

(使用許可等)

第5条 博物館資料の使用をしようとするものは、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。ただし、図書等(重要文化財その他これに準ずる重要なものを除く。以下同じ。)の閲覧にあつては、この限りでない。

(使用許可の申請等)

第6条 前条の許可を受けようとするものは、刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書（様式第1号）を教育委員会に提出しなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の申請書を受理した場合は、その内容を審査し、適当と認めるときは、刈谷市歴史博物館資料使用許可書（様式第2号）を当該申請書を提出したものに交付する。
- 3 教育委員会は、前項の規定による許可に必要な条件を付することができる。
- 4 図書等を閲覧しようとする者は、閲覧票（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

(使用許可の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用を許可しない。

- (1) 博物館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- (2) 現に博物館資料が展示されているとき。
- (3) 寄託された博物館資料で、寄託者の同意を得ていないとき。

- (4) 著作権者がある博物館資料で、著作権者の同意を得ていないとき。
- (5) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(使用許可の取消し等)

第8条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用の許可を取り消し、又は中止を命ずることができる。

- (1) この規則に違反したとき。
- (2) 使用の許可条件に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- (4) 災害その他の事故により使用ができなくなったとき。
- (5) 公共の福祉のためやむを得ない理由があるとき。

2 前項の規定によって第6条第2項の規定により許可を受けたもの（以下「使用者」という。）が受ける損害に対して、教育委員会はその責任を負わない。

(原状回復義務)

第9条 使用者は、博物館資料の使用を終了したときは、直ちに原状に復さなければならない。前条第1項の規定により博物館資料の使用の許可を取り消され、又は中止を命ぜられたときも同様とする。

(弁償)

第10条 図書等を亡失し、又は汚損し、若しくは破損したときは、同一図書等又はその図書等の時価をもって弁償しなければならない。ただし、災害等やむを得ない理由がある場合は、この限りでない。

(遵守事項)

第11条 博物館の利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 秩序ある行動をとること。
- (2) 指定の場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。
- (4) 許可を受けずに物品を展示し、又は販売しないこと。
- (5) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

(協議会の会長)

第12条 条例第6条第1項の刈谷市歴史博物館協議会（以下「協議会」という。）に、会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第13条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

- 2 会長は、会議の議長となり、議事を整理する。
- 3 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第14条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者から意見を聴き、又は説明若しくは資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第 15 条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

(協議会の運営)

第 16 条 第 12 条から第 15 条に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(雑則)

第 17 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、平成 31 年 3 月 24 日から施行する。ただし、第 4 条及び第 12 条から第 17 条までの規定は、平成 30 年 10 月 1 日から施行する。

様式第1号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書

年 月 日

刈谷市教育委員会

申請者 住 所

氏 名

(団体の場合は名称及び代表者氏名)

電話番号 () -

下記のとおり申請します。

資料の名称及び数量	名 称	数量	備 考
区 分	<input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 ()		
目的又は用途			
期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		

様式第2号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可書

第 号
年 月 日

様

刈谷市教育委員会 印

年 月 日付けの申請について、下記のとおり許可します。

記

資料の名称及び数量	名 称	数量	備 考
区 分	<input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 ()		
目的又は用途			
期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		

様式第3号 (第6条関係)

閱 覧 票

年 月 日

刈谷市歴史博物館長

住 所

氏 名

下記図書等の閲覧をお願いします。

記

整理番号	図 書 等 の 名 称	備 考

3 刈谷市郷土資料館条例

昭和 55 年4月1日条例第 12 号
改正 昭和 59 年4月1日条例第 15 号
平成 17 年3月 28 日条例第 25 号
平成 20 年6月 27 日条例第 24 号
令和元年 12 月 25 日条例第 29 号

(趣旨)

第1条 この条例は、郷土資料の保存と活用を図り地方文化の発展に寄与するため、刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 刈谷市郷土資料館
- (2) 位置 刈谷市城町1丁目 25 番地1

(事業)

第3条 資料館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 民俗に関する資料（以下「資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。
- (2) 資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) その他刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。
- (2) 建物及び附属物を害するおそれがあると認めたとき。
- (3) 管理上支障があると認めたとき。
- (4) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は重大な過失により施設、設備又は資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(委任)

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 59 年4月1日条例第 15 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年 3 月 28 日 条例第 25 号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例の規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成 20 年 6 月 27 日 条例第 24 号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年 12 月 25 日 条例第 29 号）

この条例は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

4 刈谷市郷土資料館条例施行規則

昭和 55 年4月1日教育委員会規則第4号

改正 平成 17 年3月 22 日教委規則第4号

平成 20 年6月 27 日教委規則第5号

令和2年3月 26 日教委規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市郷土資料館条例（昭和 55 年条例第 12 号）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日
- (3) 1月1日、1月3日及び12月29日から12月31日まで
- (4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 資料館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

(遵守事項)

第4条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 秩序ある行動をとること。
- (2) 指定の場所以外の所で飲食し、又は喫煙し、若しくは火気を使用しないこと。
- (3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。
- (4) 許可を受けないで物品を展示し、又は販売しないこと。
- (5) 許可を受けないで壁、柱等に張り紙をし、又はくぎ類を打たないこと。
- (6) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年3月 22 日教委規則第4号）

(施行期日)

1 この規則は、平成 17 年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例施行規則の規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成 20 年6月 27 日教委規則第5号抄）
（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和2年3月 26 日教委規則第1号）
この規則は、令和2年4月1日から施行する。

刈谷市歴史博物館・刈谷市郷土資料館

令和5年度 年報（第5号）

令和6年10月1日発行

発行 刈谷市

編集 刈谷市歴史博物館

住所 〒448-0838

愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1

TEL 0566-63-6100 FAX 0566-63-6108

URL <https://www.city.kariya.lg.jp/rekihaku/>